

機械工学委員会・総合工学委員会・土木工学・建築学委員会合同
理論応用力学分科会学協会連携小委員会（第 25 期・第 1 回）
議事録

日 時： 令和 3 年 6 月 14 日（月） 9:00～10:30

会 場： Zoom による遠隔会議

出席： 高田，菱田，前川（委員長），亀田（副委員長），荒木（幹事），長井（幹事），高木，岸本，堀，竹脇，福本，祖山，山田，大崎，中口，松本，藤原，鈴木，神田，白崎，泉，大宮，塩見，松島，山川，西尾，廣瀬，奥村 の各委員

配布資料

資料 1 学協会連携小委員会設置提案書

資料 2 小委員会委員名簿

資料 3 2021 年 理論応用力学コンソーシアム議事録

資料 4 2022 理論応用力学講演会について

資料 5 第一回理論応用力学シンポジウム実行委員会議事録

参考資料 1 機械工学委員会・総合工学委員会・土木工学・建築学委員会合同 理論応用力学分科会（第 1 回）議事録

参考資料 2 第 4 回～第 6 回 理論応用力学シンポジウムポスター

議事

1. 委員会の趣旨説明（資料 1，資料 2）

- ・当委員会世話人の前川委員より小委員会設置の趣旨説明があり、出席委員全員が自己紹介した。

2. 役員（委員長、副委員長、幹事 2 名）の選出

- ・委員長は規則により互選によって選出される。前川委員が委員長に推薦され、承認された。
- ・委員長より副委員長に亀田委員、幹事に荒木委員、長井委員が推薦され、承認された。

3. 議事要旨の委員長一任について

- ・本委員会の議事要旨は公開される。迅速な公開のために要旨の内容は委員長に一任されることが了承された。

4. 小委員会委員間のメールアドレス共有について

- ・円滑な連絡体制構築のために、委員会内で委員メールアドレスを共有することが了承された。

5. 理論応用力学講演会及び理論応用力学シンポジウムの準備状況報告

- ・前川委員長より、本日は理論応用力学分科会学協会連携小委員会（第 25 期・第 1 回）と日本工学会理論応用力学コンソーシアム（2021 年第 2 回）の合同開催であることが説明された。（資料 1）

5.1 理論応用力学講演会の準備状況について（資料3，資料4）

- ・同講演会は1959年から日本学術会議が主催し、分野横断と海外との繋がりの中での役割を果たしてきた。この活動を発展的に展開するために、2019年に日本工学会に理論応用力学コンソーシアムが設置され、講演会を主催する経緯が説明された。
- ・次回の理論応用力学講演会の主幹事は日本建築学会に引き受け頂けることで了承が得られている旨、報告があった。岸本委員他2名が建築学会を訪問し、日本工学会と日本建築学会の事務局レベルで会合が開かれたことが報告された。

5.2 IUTAM・国際連携小委員会の活動について

- ・堀委員よりIUTAM国際連携小委員会の紹介があった。各学協会の推薦にもとづき、若手中堅の約30名の委員と国際委員から構成され、IUTAMシンポジウムの招致活動を進めていることが報告された。

5.3 理論応用力学シンポジウムの準備状況について（資料5）

- ・高木委員より、企画小委員会のもとにシンポジウム実行委員会が構成されており、4月26日に最初の会合がもたれたことが報告された。
- ・来年2月後半に対面とオンラインのハイブリッドで開催する予定であり、テーマは力学分野のデジタルツインとして、講演者の候補が防災、航空機、燃焼、医療、量子・分子などの分野などから挙げられ、調整が続けている。実行委員長は前川委員長、司会是高木委員が担当する。

6. 本年度の活動

- ・本日の議論にもとづき講演会、シンポジウムの準備を進める。

7. その他

- ・次回委員会は8月末～9月に、講演会とシンポジウムの準備状況をみつつ開催予定とする。

以上